

- 医療安全の取り組み
- ご案内 外来/婦人科検診
- 当院・当施設のお食事紹介
- 地域交流活動日記⑨  
被災地支援物産市に参加して
- 売店が新しくなりました!!

# あさがお通信



## 震災から1年

「被災地は変わったのだろうか?」という問いに「何も変わっていない」といった答えが繰り返されていることは、多くの人が気付いていることでしょう。実際毎週出かけていて、被災地の状況は変わったところを探すほうが困難です。しかし、そのことより問題は震災後に日本人は変わったのだろうかという事です。自然の中に生きる人間という運命をわきまえて、科学技術の不完全さを少しでも認識するようになったのでしょうか? 災害によって受けた被害を共有し、限られた資源を共に分かち合おうという心情を育んだのでしょうか?

繰り返し放映される被災状況に眉をひそめるもの、やはり対岸の火事であって被災した人は被災地の人であるとしか見えていないのでは無いのでしょうか? 深刻な被害を受けたのは被災地域の同胞であり、そういう意味ではわれわれ国民が、われわれ自身が被災したのです。私



ちは被災したことのダメージを一緒に受け止める覚悟を持つのが当然ではないのでしょうか。被災地への支援には同意するものの、自らの地域の医療崩壊には同情するものの、自らの地域の医療の不自由さは許せない。自分の家族だけは、自分の愛しい子供、孫だけは……。頻りに登場する「絆」という用語が被災地以外ではそんな意味でしか理解されていないことに気付く被災地の人々はさらなる絶望を感じざるを得ないでしょう。震災から一年、今後の日本の行く末は今後のわれわれ日本人の行動にかかっているのではないのでしょうか。

台東病院・老健千束の職員は限られた状況でも知恵を使い最善を尽くし、人を慮れる医療人でありたいと願っています。今後とも地域のお付き合いを大切に、地域の皆さんから頼られる施設を目指します。

管理者・病院長 山田隆司

## 看護職員募集

高齢者に寄り添い、人生を物語る  
優しいスタッフを募集いたします。

あなたのワークライフバランスに  
配慮した勤務も可能です。  
ご相談・見学を随時実施中ですので、  
下記までお気軽にご連絡ください。

- 連絡先:  
台東区立台東病院  
副病院長 看護・介護部統括部長 川合 まで  
総務課 若林 まで
- 電話: 03-3876-1001
- メールアドレス: taito@jadecom.or.jp



「あさがお通信」は院内の各部署が編集を担当していきます

今号は「看護・介護部」が担当しました。

今回の「あさがお通信」は看護・介護部が担当いたしました。東日本大震災で始まり、いろいろな教訓があった平成23年度でした。大雨、大雪、自然を侮らず、この地球とともに歩むために私たちは何をなすべきか……。できること、身近な人との絆を大切に、節約の精神、そして今日一日を精いっぱい生きることだと思います。「あさがお通信8号」をお配りできることに感謝をし、編集後記といたします。

副病院長 看護・介護部統括部長 川合榮子

台東病院・老健千束は「公益社団法人地域医療振興協会」の管理運営施設です。

地域医療振興協会は、地域医療を取り巻くさまざまな問題を解決し、へき地を中心とした地域保健医療の調査研究および地域医学知識の啓発と普及を行うことを目的に開設され、2009年12月1日より公益社団法人として新たにスタートしました。地域医療に対する意欲と実績を持つ医師を中心に、つねに地域保健医療の確保と質の向上など住民福祉の増進を図り、地域間での医療の不均衡の解消、地域の振興を推進しています。

## あさがお通信

発行元: 台東区立台東病院・台東区立老人保健施設 千束  
〒111-0031 東京都台東区千束3丁目20番5号 / TEL 03-3876-1001

※地域公開行事の詳細はエントランスホールに掲示いたします

## 地域公開行事予定

### ミニコンサート (13:30 ~ 14:00)

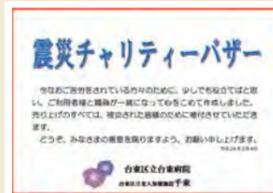
4月21日(土) 「懐かしのハワイアン」  
ハートフルアイランダーズ  
(竜泉2丁目の有志の皆さん)

5月9日(水) “看護の日” 記念コンサート  
左手のピアニストによる演奏  
新澤隆志

### 待合健康教室 (11:30 ~ 12:00)

4月18日(水) 「高齢者の栄養について」  
栄養室 添田文子

## 【被災地支援物産市に参加して】



病院内に貼りだしたポスター

と職員の共同作品を販売させていただくのも、今回2度目となりました。  
「出店準備の作業を行う利用者さんの背中から、「絆」という人のつながりをはじめ、多くのことを教えていただきました。そして、利用者さんがバザーを通じて地域とのつながりを持てたこと、またそのような機会を与えていただいたことに、責任者として深く感謝を申し上げます。(看護・介護長 眞下美千代)

台東病院に隣接する花園公園では、2月4日(土)から2日間わたって、吉原商店会主催の「被災地支援物産市」が開催されました。当日は、老健千束もチャリティバザーに出店し、たくさんの方からチャリティにご協力をいただきました。本当にありがとございました。また、被災地の方々のために、売り上げのすべてを寄付させていただきました。また、被災地のことを、ここに報告申し上げます。  
未曾有の災害と言われた東日本大震災は、被災地から遠く離れた東京においても今なお記憶に新しく、失ったものの大きさは悲しみとなってこみ上げてまいります。被災された方々のために、「今、自分にできることを」という思いから、老健の利用者さん



老健千束の利用者さんと職員の共同作品です!

## 売店が新しくなりました!!

平成24年3月23日より、2階の売店スペースに「ローソン台東病院店」がオープンしました。以前よりも品揃えが充実したほか、ATM やロッピー(チケット・宝くじの購入や各種支払いができる端末)も設置しました。また、各種電子マネーにも対応しております。

近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

お待ちしております!

(ローソン台東病院店 スタッフ一同)



ATMとロッピー



### ● 営業時間 ●

平日(月曜日~土曜日)  
8:00~19:00  
日曜・祝日  
11:00~18:00



## 外来よりご案内

当院はこの4月、開設4年目を迎えました。「ずっとこのまちで暮らし続けたい」を応援します—という理念のもと、私たち外来担当の看護師は、外来の患者さんに快適な医療を提供するために何ができるか検討を重ねております。

最近では、外来を受診される患者さんが増え、診察までの待ち時間が長くなり、皆さんにご不便をおかけしております。

そこで私たちは、「待ち時間」を看護研究のテーマとして取り上げ、患者さんにとって待ち時間が少しでも心地よいものとなるように、待合室の環境改善を行いました。

待合室の BGM として自律神経を癒す効果のある音楽を流し、病気に関連したパンフレットや週刊誌等の雑誌などを配置しました。椅子のレイアウトの工夫やキッズコーナーの整理を行いました。

患者さんにかかわるすべての職員一人ひとりが細やかで丁寧な対応ができる外来を目指していきたいと考えております。そして、患者さんに安心して通院していただける病院にしていきたいと思っております。

来院された際にお気付きの点がありましたら、皆さんの声をぜひお聞かせください。(外来スタッフ一同)



待合室



キッズコーナー

## 当院・当施設のお食事紹介

こんにちは、栄養室です。当院・当施設では毎月行事食を提供しております。今号では今年の「お正月」と「ひな祭り」の行事食をご紹介します。

「お正月」には、朝食に《雑煮風清汁、祝おせち盛り合わせ》を、昼食に《赤飯、はごいた松風、お煮しめ、酢の物、黒豆》を召しあがっていただきました。朝食の祝おせちは漆調の器に盛り合わせ、昼食は松花堂弁当の器に盛り付けて、お正月気分を演出しました。

「ひな祭り」には、《ちらし寿司、赤魚の粕漬焼き、五目煮豆、菜の花の辛子和え、ストロベリーババロア》をお出ししました。この時期が旬の菜の花を食材に使用し、桃の節句らしい桃色のストロベリーババロアには甘酸っぱいイチゴのソースがかかっています。また、ひな祭りカードも添えました。

患者さん・利用者さんにお食事を通して日本の四季を楽しんでいただけるよう、今後も励んでまいります。(栄養室 瀬川朋子)

### ●今後の行事食予定表

5月/端午の節句 6月/夏至 7月/七夕、土用の丑



お正月・朝食



お正月・昼食



ひな祭り

# 当院の医療安全の取り組み

医療安全管理者  
風間敏子



ランチョンセミナーでのポスターセッション

## 医療安全について

医療には、①不確実性、②不可逆性(元に戻らないこと)、③侵襲性(身体を傷つけること)、④複雑である、という特徴があります。台東病院では、安全に患者さんの生命や健康を守っていくために、最善の対策を立て実践しております。ここでは実際の取り組みを紹介いたします。



## 1 医療安全カンファレンスの開催

当院では週に1回、医療安全カンファレンス(検討会)を行っています。例えば、「転倒・転落」のレポート事例があった場合は、多くの職種が集まって、患者さんの状態や周りの環境はどのようであったか、予測していた予防策は適切であったかを検討し、改善策を立て現場にフィードバックをしています。



毎週行っている医療安全カンファレンス(検討会)

## 2 患者さんの確認

昨年秋の文化祭では、各部署で取り組んでいる「患者さんの確認」をポスターで紹介いたしました。また、平成23年度全国医療安全推進週間の取り組みとして「ポスターセッション」を行いました。その中の一つ「入院患者さんの安全な注射の実施」を紹介いたします。

### ●看護部発表の「入院患者さんの安全な注射の実施」(13枚から抜粋)



※「ポスターセッション」とは …………… 「ポスターセッション」とは研究発表の一つの形式で、大判の紙に研究内容をまとめたものを掲示し、これを使って研究の説明を行います。今回は、看護部のほかにも検査室が「医療安全週間「患者さん確認」について」、放射線室が「医療安全への取り組み」などのテーマで発表を行いました。



## 健診室の新たな取り組み — 婦人科検診とオプション検査について —

### 婦人科検診開始!!

健診室も早いものでスタートから3年目を迎えることができました。ようやく地域の皆さんに健診室を知っていただけるようになり、区民健診は多くの方々に受診していただくとともにさまざまな貴重なご意見も頂戴し、より利用しやすい健診室を目指しているところです。

さて、当健診室では平成24年4月より**子宮がん検診**を開始いたします。最近、20歳代、30歳代でも子宮頸がんが増えており、年齢に関わらず検診を受けることが重要とされています。まずは協会けんぽ生活習慣病予防健診対象の方から受診可能となりますが、当院はオプション検査で子宮がん検診を受診することができますので、ぜひこの機会に検診をご利用ください。女性の方にとってより受診しやすいきめ細やかなサービスを提供させていただきます。

また、オプション検査も充実させました。以前よりご要望がありました内臓脂肪測定や動脈硬化検査、骨密度検査など、「ご家族のメタボが気になる」「骨粗鬆症が心配」といった健康管理にお役立ていただける検査を多数用意しておりますので、お気軽にご相談いただければと思います。多くの皆様のご利用を心よりお待ちしております。(健診室 藤田 龍子)

### ●婦人科検診項目(4月4日から検診開始)

項目	対象者	検診時間
子宮がん検診 (協会けんぽ加入者)	問診、 子宮頸部細胞診検査	単独受診 20~38歳の偶数年齢の方  一般健診に追加して受診する健診 ①40歳~74歳の偶数年齢の女性の方 ②36歳、38歳の女性の方は子宮がん 検診のみ追加できます
子宮がん検診 (当院オプション検査)	問診、膣エコー、 子宮頸部細胞診検査	20歳以上の方

その他、内臓脂肪測定や骨密度検査などオプション検査も充実しておりますので、ご予約お待ちしております。

●健診室予約電話：03-5824-3540  
●予約受付時間：月~金曜日(土・日・祝日を除く)13:30~16:30

